



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場会社名 佐藤商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田和夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田浦義明

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

TEL 03-5218-5312

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	36,285	△0.6	427	△15.3	412	△5.0	134	90.3
23年3月期第1四半期	36,510	37.3	505	—	433	—	70	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 195百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △419百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.19	—
23年3月期第1四半期	3.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	87,863	24,911	28.2
23年3月期	86,518	24,934	28.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 24,748百万円 23年3月期 24,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	10.00 ～12.50	17.50 ～20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期の配当金予想につきましては、現時点では上記の範囲内にて予定しております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,500	△3.9	700	△24.5	750	△16.4	300	△20.0	13.77
通期	155,000	2.7	2,300	1.1	2,400	1.8	1,400	△4.0	64.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	21,790,350 株	23年3月期	21,790,350 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,757 株	23年3月期	3,747 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	21,786,600 株	23年3月期1Q	21,786,891 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

また、当期の配当予想につきましては、現時点においても引き続き不透明な経営環境であることを鑑み、上記の予想に変更はございません。なお、今後の経済情勢・需要動向に注視しつつ、具体的な配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災による被害、福島原発事故による東日本の電力不足問題などにより生産活動が停滞した状況にありました。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主要取引業界である商用車業界や建設機械業界のアジア新興国向け輸出が好調に推移したものの国内需要の低迷により、売上高は362億8千5百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は4億2千7百万円（前年同期比15.3%減）、経常利益は4億1千2百万円（前年同期比5.0%減）、四半期純利益は1億3千4百万円（前年同期比90.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主力の商用車業界及び建設機械業界のアジア新興国向け販売が堅調であり、国内においても復興需要により当第1四半期連結累計期間後半より回復傾向が見られたものの、震災の影響が大きくなり、売上高は252億8千7百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、震災の影響があったものの、商用車業界向けの販売が堅調だったことにより、売上高は47億4千9百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、震災の影響を大きく受け、当第1四半期連結累計期間後半から主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板については回復傾向がみられたものの、デジタル家電向けやゲーム機向けプリント配線基板用積層板の販売が低迷したことにより、売上高は35億2千7百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、平成23年4月北海道千歳市と埼玉県越谷市、平成23年6月宮城県仙台市に直営店をオープンさせましたが既存取引先への販売が伸び悩み、売上高は16億7千9百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、アジア新興国向けの需要増による設備投資の回復基調から、売上高は10億4千1百万円（前年同期比32.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて13億4千4百万円増加し878億6千3百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金が増加したこと等により14億4千5百万円増加したこと、また、固定資産において有形固定資産が減少したこと等により1億円減少したこと等です。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて13億6千7百万円増加し629億5千1百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、短期借入金が増加したこと等により15億5千2百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により1億8千5百万円減少したこと等です。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2千2百万円減少し249億1千1百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が8千2百万円減少したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が7千3百万円増加したこと及び為替換算調整勘定が1千7百万円減少したこと等です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の我が国をとりまく環境は、福島原発事故を発端とした電力不足問題や円高問題など先行き不透明な状況が引き続くものと予想されます。

しかし、主力の商用車業界及び建設機械業界におけるアジア新興国向けの海外需要は堅調に推移するものと予想され、平成23年5月18日の決算短信で公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によってこれら予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,628	2,559
受取手形及び売掛金	43,491	45,321
商品及び製品	16,027	16,890
繰延税金資産	383	450
その他	685	383
貸倒引当金	△172	△115
流動資産合計	64,044	65,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,088	4,984
土地	5,944	5,944
その他（純額）	1,847	1,750
有形固定資産合計	12,880	12,680
無形固定資産	114	101
投資その他の資産		
投資有価証券	8,520	8,640
その他	2,086	2,229
貸倒引当金	△1,127	△1,266
投資損失引当金	—	△11
投資その他の資産合計	9,479	9,591
固定資産合計	22,473	22,373
資産合計	86,518	87,863

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,415	32,794
短期借入金	18,180	20,395
未払法人税等	688	328
賞与引当金	554	293
その他	1,206	1,785
流動負債合計	54,044	55,597
固定負債		
社債	900	900
長期借入金	3,447	3,243
繰延税金負債	1,775	1,829
退職給付引当金	457	440
役員退職慰労引当金	197	187
その他	761	752
固定負債合計	7,539	7,353
負債合計	61,583	62,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319	1,319
資本剰余金	880	880
利益剰余金	20,404	20,321
自己株式	△1	△2
株主資本合計	22,602	22,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,291	2,364
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	△117	△135
その他の包括利益累計額合計	2,172	2,228
少数株主持分	160	163
純資産合計	24,934	24,911
負債純資産合計	86,518	87,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	36,510	36,285
売上原価	33,822	33,565
売上総利益	2,688	2,719
販売費及び一般管理費	2,183	2,292
営業利益	505	427
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	58	86
受取賃貸料	36	38
その他	66	60
営業外収益合計	165	186
営業外費用		
支払利息	70	63
手形売却損	—	0
売上債権売却損	13	13
賃貸費用	20	19
持分法による投資損失	84	82
その他	47	22
営業外費用合計	236	201
経常利益	433	412
特別利益		
固定資産売却益	1	0
補助金収入	1	—
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
投資有価証券評価損	51	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
投資損失引当金繰入額	—	11
特別損失合計	64	11
税金等調整前四半期純利益	372	401
法人税、住民税及び事業税	336	325
法人税等調整額	△35	△62
法人税等合計	300	262
少数株主損益調整前四半期純利益	71	138
少数株主利益	0	3
四半期純利益	70	134

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71	138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△463	75
繰延ヘッジ損益	△2	1
為替換算調整勘定	△25	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△490	56
四半期包括利益	△419	195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△419	191
少数株主に係る四半期包括利益	0	3

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	合計
売上高						
外部顧客に対する売上高	25,009	4,022	4,432	2,260	786	36,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,009	4,022	4,432	2,260	786	36,510
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	366	24	84	42	△12	505

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	合計
売上高						
外部顧客に対する売上高	25,287	4,749	3,527	1,679	1,041	36,285
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,287	4,749	3,527	1,679	1,041	36,285
セグメント利益	313	22	58	25	6	427

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。